

	稲穂	小樽市立稲穂小学校 学校だより No.7 令和8年 9月11日 文責 校長 及川 年彦	【学校の教育目標】 りこうで たっしやで ほからかな 稲穂の子 稲穂小 WEB 
---	-------------	--	---

「児童・保護者アンケート結果から見える成果と課題」

本校では、児童一人一人の学習や生活の状況を把握するとともに、教育活動の改善に生かすため、1学期に児童アンケート(2年生以上)及び保護者アンケートを実施しました。ご協力いただきありがとうございました。アンケート結果を集計・分析したところ、本校の教育活動の成果や今後取り組むべき課題が見えてきました。その主な内容についてお知らせします。

<成果～本校の強み>

視 点	児童アンケート	保護者アンケート
思いやりや他者を尊重する心	助け合い・協力 96% いじめはいけない 99%	思いやりの心 90% いじめへの理解 94%
学習に向かう態度	話をしっかり聞く 98% 課題を理解して学習 94% 友だちの考えを生かす 90%	学習に前向きに取り組んでいる 82%
規範意識・安全意識	きまりの意味を考えて行動する 93% 交通安全 98% 安全な行動を考える 99%	安全指導・避難訓練への評価 100%
地域とつながる学び	地域学習や校外学習が楽しい 91%	地域資源を活用した教育活動 99%
将来への希望や見通し	将来の夢や目標をもっている 90% 中学校への期待・関心(高学年) 85%	小中連携の取組 94%

- 思いやりや他者を尊重する心**～友だちと助け合ったり協力したりすることや、いじめを許さないという意識が高く、互いを認め合いながら学校生活を送ろうとする意識の高まりが見られます。
- 学習に向かう態度**～課題を理解して学習に取り組むことや、話をしっかり聞くことなどについて高い結果が見られ、学習に前向きに取り組もうとする態度が身に付いてきています。
- 規範意識・安全意識**～きまりの意味を考えて行動することや、交通安全などへの意識が高く、安全な行動を心掛けながら生活しようとする態度が身に付いていることがうかがえます。
- 地域とつながる学び**～地域の方々との交流や校外学習への関心が高く、地域の特色を生かした教育活動が、児童の学びを豊かにしていることがうかがえます。
- 将来への希望や見通し**～多くの児童が将来の夢や目標をもち、高学年では中学校への期待や関心も高いことから、将来を見据えて学ぼうとする意識が育っていることがうかがえます。

<課題と改善策>

視 点	児童アンケート	保護者アンケート
家庭学習習慣	「学年×10分+10分」を達成している 53%	「学年×10分+10分」に取り組んでいる 54%
読書習慣	読書が好き 83%	1日30分以上読書している 34%
自己肯定感	自分によいところがある 75%	進んでチャレンジしている 79%
メディア利用・生活習慣	2時間以上利用 24% 運動習慣 57% 適切な就寝時刻 69%	情報機器の使い方を家庭で確認している 69%

- 家庭学習習慣**～学年に応じた家庭学習時間の確保や継続した取組には改善の余地があります。学校では自主学習の進め方や家庭学習の内容を工夫し、家庭と連携しながら学習習慣の定着を図っていきます。
- 読書習慣**～読書を好む児童は多い一方で、日常的な読書習慣の定着には課題があります。読書活動や図書館利用の充実を通して、本に親しむ機会を増やしていきます。
- 自己肯定感**～自分のよさを実感している児童の割合は他の項目に比べて低い状況です。児童一人一人のよさや努力を認める活動を大切にし、自信をもって挑戦できる児童の育成に努めていきます。
- メディア利用と生活習慣**～ゲームやスマートフォン等を長時間利用する児童が見られるほか、運動習慣や睡眠習慣にも改善の余地があります。特に、メディア機器の利用時間は高学年になるほど長くなる傾向が見られ、全校では約4人に1人の児童が1日2時間以上利用していると回答しました。学校では情報モラル教育の充実を図るとともに、望ましい生活習慣について継続的に指導していきます。また、メディア機器の利用時間や利用方法については、各家庭でルールづくりや定期的な見直しを行っていただき、学校と家庭が連携しながら子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。

保護者の皆様からいただいた主なご意見について

保護者アンケートでは、多くのご意見やご要望、温かい励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございました。いただいたご意見は真摯に受け止め、今後の学校運営や教育活動の改善に生かしてまいります。

1 子どもたちが安心して学べる学校づくり

友だち関係や学校生活への不安、一人一人の子どもへの支援の在り方などについてご意見をいただきました。学校では、子どもたち一人一人の思いや状況を丁寧に把握しながら、安心して学校生活を送ることができる環境づくりに努めています。今後も保護者の皆様と連携しながら、早期対応と継続的な支援に取り組んでまいります。

2 学校と家庭との連携

家庭学習や生活習慣、PTA活動、学校ホームページによる情報発信などについてご意見をいただきました。子どもたちの健やかな成長のためには、学校と家庭が同じ方向を向いて取り組むことが大切です。今後も相互の理解と信頼を大切にしながら、連携の充実を図ってまいります。